岬地区が目指すまちづくり

1　地区像

鐘崎山笠巡行

岬夏まつり盆踊り大会

敬老会

子どもの居場所づくり

２　地区の課題と取り組み

課　題	主　な　取　り　組　み
Ⅰ　安全、安心な住みよいまちづくり	・自主防災・防犯組織の構築 ・地震や津波・火災等の災害に対応した避難訓練の実施と１４分団との連携 ・通学路の整備（自転車道の設置など） ・「あいさつ運動」でコミュニケーションづくり ・要援護者への支援
Ⅱ　高齢者が元気で安心して暮らせるまちづくり	・生きがいをつくるグラウンドゴルフ大会や敬老会・文化祭等への支援・充実 ・コミュニティ・センターにおける健康教室の充実 ・地域で見守る認知症の対策 ・寝たきりや独居老人への支援 ・高齢者への相談窓口の設置
Ⅲ　地域の振興を推進し、若年者の居住、観光客の増加を図るまちづくり	・子育てサロンの充実、寺子屋への支援等、子育てに適した教育環境の整備 ・雇用を生み出し、観光客を招へいするための地域産業への支援（海の幸、山の幸の活用） ・松原の保全・活用、海岸の整備等、住みたいと思える自然環境の整備・活用
Ⅳ　支え合い協力し合う伝統文化の継承を図るまちづくり	・老若男女が混ざり合い、楽しむ無形文化財である鐘崎盆踊りの振興を支援 ・山笠の振興を図るための支援 ・伝統文化の後継者を育成するための小中学校との連携 ・神社・仏閣の行事を大切にするための支援

３　課題解決への具体的な取り組み

本コミュニティでは、毎年、年度の目標を作成し、全体行事や部会活動、地域の行事や団体の支援活動を通して、その目標が達成できるように努めている。令和元年度は、次のような事業活動計画を掲げて取り組んでいる

令和元年度　事業活動計画

新年度は新元号が『令和』と決まりました。この新元号には、一人一人の日本人が明日への希望とともにそれぞれの花を大きく咲かせてほしいとの願いが込められています。本地区でも、新元号に込められた願いを実現していくために、岬地区の発展と地域の皆さんが元気で安心・安全に暮らせるまちづくりをめざして全力で取り組んでいく所存です。特に、地域の活性化や高齢化、少子化、自然災害への対策等を中心に据えて、次のような目標をたてて取り組んでまいります。ご支援ご協力の程よろしくお願いします。

令和元年度　主要事業目標

１　地域のよさを生かし地域の活性化を図るまちづくり
２　元気で、安心・安全な住みよいまちづくり
３　支えあい協力し合う伝統文化の継承を図るまちづくり

目標の１については、地域活性化推進のために次のような取り組みを実行します。

○地域のよさをアピールする活動を通してまちの活性化を図る。(IT の活用)
・海の幸、山の幸の両方を備えた豊かな地域　・歴史と伝統に育まれた地域
・玄海国定公園であるさつき松原を有した風光明媚な地域
・漁業関係の行事等への支援（漁師まつり、海女ちゃん等）

○市まちづくり懇談会や市長とのふれあい座談会を通して課題の解決を推進する。

○若年層が住みやすい環境づくり。「みさき寺子屋」「子どもの居場所づくり」「子育てサロン」等の充実を図る。また、玄海学園との連携を深め、子どもの健全育成をめざす。

目標の２については、全体行事や４部会の活動、講座の充実、また構成団体との連携を密にして住みよいまちづくりに取り組みます。

○全体行事では、地域住民が元気で楽しく生き生きと暮せる五大行事（夏まつり盆踊り大会、防災訓練、敬老会、文化祭、どんど焼き）の充実。特に、防災訓練については、災害（豪雨や地震・火事など）への対策や避難訓練に力を入れます。

○４部会（まちづくり部会、健康福祉部会、公民館活動部会、青少年育成部会）の活動では、住みよい環境づくりや子どもから大人まで元気に楽しく過ごせる活動の充実。特に、福祉会とは、連携を密にしながら支援活動を行います。

○地域住民のニーズにあった希望講座や教室の推進。

○障がいのある人や高齢者が安全に避難できる体制の整備。

○地域で高齢者を支援する「鐘崎ノーサ BAR 会」で、高齢者支援システムを構築。(地域での見守り活動や医療や買い物の利便性の確保等。)

○環状交差点の交通ルールの徹底や街頭指導の充実。

目標の３については、次のような伝統文化の推進や史跡等の整備を行います。

〇老若男女が交流し楽しむ鐘崎盆踊りの振興や後継者育成への支援。

〇漁具の歴史的資料の有効活用（環境 100 人会議への支援、文化祭での展示等）

〇地域が一丸となる地域行事の支援を行い、支えあい協力し合う体制づくり。

〇岬の史跡等がわかる冊子や一目でわかる見取り図等の作成。

これらの目的を達成するために、センター事業として、全体行事や４部会の活動、広報活動等を通して、元気で明るい安心安全なまちづくりの推進を図っている。

（１）協議会全体事業と支援活動

①　５大行事

８月の夏まつり盆踊り大会、９月の自主防災訓練、敬老会、１１月の文化祭、１月のどんど焼き（新春の集い）の五大行事では、季節に応じた行事を展開し、1 年間を通して元気で明るいまちづくりの推進を図っています。

８月　夏まつり盆踊り大会

９月　自主防災訓練

９月　敬老会

１１月　岬地区文化祭

１月　どんど焼き

②　子どもの育成に関わる事業

寺子屋

子どもの居場所づくり

子育てサロン

③　地域の行事や団体への支援活動

山笠

鐘崎盆踊り

鐘崎マルシェ

（２）　４部会の活動と広報委員会

①　まちづくり活動

≪目的≫
　協議会規約第２条の目的を達成するため、お互いの連携を取りながら、健康で明るいまちづくりの推進を図ることを目的とする。

事　業　内　容	構成団体
・環境保全活動 ・花いっぱい事業 ・地区内防災活動事業 ・交通安全、防犯等対策事業 ・地域産業の振興 ・ふるさと活性化事業 ・イベントの企画・実施 ・伝統文化の継承 ・さつき松原保全にかかわる事業全般	・区長会 ・消防団 ・鐘崎駐在所 ・交通安全協会 ・商友会 ・盆踊り振興会 ・山笠保存会 ・漁業団体 ・農業団体

花壇の世話

【令和元年度の主な活動と予算】

主　な　活　動	予　算（円）
・花いっぱい運動（花壇整備）	１４，０００
・消防団活動助成	２０，０００
・伝統行事　四十四賀助成	２０，０００
・盆踊り振興会助成	１００，０００
・四十四賀もちつきの助勢	0
・鐘崎山笠の助成	１００，０００
・交通安全活動	0
・宗像環境団体連絡協議会	１，０００
・小学校通学路草刈作業	１５，０００
・街頭指導	0
・さつき松原保全活動	0
合　計	２７０，０００

通学路の草刈り

②　公民館活動部会

≪目的≫
　協議会規約第２条の目的を達成するため、お互いの連携を取りながら、みんなが楽しめる行事や地域を整備し、元気で充実した公民館活動の推進を図ることを目的とする。

事　業　内　容	構成団体
・自治公民館活動推進事業 ・男女共同参画推進事業 ・生涯学習、趣味、娯楽 ・講座、後援会事業	・１０地区の公民館担当 ・スポーツ推進委員

【令和元年度の主な活動と予算】

主　な　活　動	予　算（円）
・湯川山登山路整備作業	３０，０００
・岬地区グラウンドゴルフ大会	４０，０００
・宗像市グラウンドゴルフ・お手玉大会	１５，０００
・ニュースポーツ大会	１０，０００
・ご来光をおがみましょう	２，０００
・研修費	１，０００
・街頭指導	０
合　計	９８，０００

岬地区グラウンドゴルフ大会

ニュースポーツ大会

③健康福祉部会

≪目的≫
　協議会規約第２条の目的を達成するため、お互いの連携を取りながら、健康で明るい地域福祉の推進を図ることを目的とする。

事　業　内　容	構成団体
・高齢者福祉事業 ・障害者福祉事業 ・福祉ネットワーク事業 ・健康づくり事業	・福祉会 ・浜ゆうの会 ・ヘルス推進員 ・民生委員児童委員 ・食生活改善推進会

【令和元年度の主な活動と予算】

主　な　活　動	予　算（円）
・福祉会活動助成 ＜健康教室、いきいきサロン、クリスマス会、 見守り活動、誕生日プレゼント、先進地視察　他＞	１６０，０００
・浜ゆうの会活動助成　　＜弁当づくりと配布＞	１１０，０００
・食進会活動助成　　＜高齢者料理教室＞	６０，０００
・ヘルス推進員活動助成	３０，０００
・各種イベントの協力	０
・街頭指導	０
合　計	３６０，０００

いきいきサロン

弁当づくりと配布

④　青少年育成部会

≪目的≫
　協議会規約第２条の目的を達成するため、お互いの連携を取りながら、青少年の健全な育成を図ることを目的とする。

事　業　内　容	構成団体
・青少年育成事業 ・子ども会活動推進事業 ・地域内パトロール推進事業 ・学校情報及び開放事業 ・子育て支援事業	・青少年指導員会 ・子ども会育成会 ・幼・小・中ＰＴＡ ・民生委員児童委員

【令和元年度の主な活動と予算】

主　な　活　動	予　算（円）
・子ども会育成会活動費	１００，０００
・子ども盆踊り助成	２０，０００
・青少年指導員 　放生会パトロール　等	３０，０００
・見守り活動 　子ども 110 番の旗　等	５０，０００
合　計	２００，０００

子ども１１０番の家

少年消防クラブ「防火夜回り」

⑤　広報委員会

≪目的≫ 　広報活動を通して、地区内外の情報を提供し、地区の文化を高め地域住民の融和を図ることを目的とする。

【令和元年度の主な活動と予算】

事　業　内　容	構成員	予算（円）
月毎に岬地区広報紙 “しおさい”を発行	会長、事務局長 広報委員長（有識者） まちづくり部会広報委員 公民館活動部会広報委員 健康福祉部会広報委員 青少年育成部会広報委員 有識者	３００，０００
合　計		３００，０００

≪岬地区広報紙「しおさい」≫

岬地区は　住んで良し　訪れて良し